

年度評価シート (令和6年度)

課名 産業政策課

施設の名称 静岡市産学交流センター	指定管理者名 静岡市産業支援施設管理運営共同事業体								
<p>1 履行状況</p> <hr/> <p>(1) 目標達成</p> <p>新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数 目標値…40 件/年 実績値 47 件 達成率 117.5% (前年度 実績 53 件)</p> <p>(2) 施設利用状況</p> <p>ア 会議室稼働率</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">小会議室 1～2</td> <td style="width: 50%;">平均利用率 47.2%</td> </tr> <tr> <td>演習室 1～4</td> <td>平均利用率 25.13%</td> </tr> <tr> <td>プレゼンテーションルーム</td> <td>利用率 50.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><u>貸会議室利用料全体平均 35.0%</u></td> </tr> </table> <p>イ 利用者数 実績値 24,639 人 (前年度 38,172 人) (前年度比 64.5%)</p> <p>(3) 人員配置状況 正規職員 12 人、パート 4 人</p> <p>(4) 業務実施状況</p> <p>静岡市産学交流センター条例第 2 条に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。</p> <p>主な事業と参加者数は以下のとおり。</p> <p>ア 創業に関する相談、創業者間の交流の推進その他創業者に対する総合的支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業者支援セミナー参加者 236 名 <p>イ 次世代の産業を担う創業者が、大学等との連携による創業のための支援を受けられることができる場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居数 3 室 / 5 室 (令和 7 年 3 月末現在) <p>ウ 創業者及び中小企業と大学等との連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学連携コーディネータ相談 相談件数 108 件 <p>エ 異なる事業者間の交流その他各種交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレイクスルーセミナー等参加者 98 名 <p>オ 製品、技術及び事業計画書等の展示及び発表会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプランコンテスト応募件数 94 件 <p>カ 経営に関する各種研修、講座及び講演会の開催</p>		小会議室 1～2	平均利用率 47.2%	演習室 1～4	平均利用率 25.13%	プレゼンテーションルーム	利用率 50.0%	<u>貸会議室利用料全体平均 35.0%</u>	
小会議室 1～2	平均利用率 47.2%								
演習室 1～4	平均利用率 25.13%								
プレゼンテーションルーム	利用率 50.0%								
<u>貸会議室利用料全体平均 35.0%</u>									

- ・講座参加者 321名
- キ 経営に関する相談等総合的な経営支援
 - ・窓口相談件数 675件、商品開発 6件
- ク 産業及び大学等に関する情報の収集及び提供
- ケ 大学等と企業、地域社会等の協力による地域産業に関わる課題の解決に向けた調査及び研究並びに人材育成
 - ・産学共同研究委託事業採択件数 9件
- コ 大学等による高度で専門的な職業能力を有する人材の育成に関する支援実施
- サ 静岡市コ・クリエーションスペース及び静岡市中小企業支援センターと連携した事業者支援の実施

【検証・分析等】

令和6年度の貸会議室業務は、空調故障により4月～9月の間、演習室1・2・3の利用を停止しており、10月～11月は空調工事により休館であったため、稼働率・利用者数が落ちこんだ。

各事業については、令和6年度にスタッフが大幅に変わったことや指定管理の更新があったことで、事業全体が改善の方向にある。一方で、創業者育成室入居者の退去のタイミングが重なり、入居率が低下しているため、貸会議室とともに広報の強化が必須である。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応 等)

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

意見等：会議室利用時に利用許可書(紙)の提示を求められるが静岡市もDX化を推進しているので画像データの確認を可能にしてほしい

対応：予約のオンライン化に伴い、同様の要望は多い。施設管理者としても利用許可書の画像データでの確認を可能にしたい。

意見等：4月に会議室を利用したが室内が暑かった。冷暖房調整ができる空調機器にしてほしい。

対応：今年度の空調機器改修により演習室1・2・3は改善できているが、ビル集中管理運転機器の部屋では、従来どおりビル管理者による季節ごとの冷暖房の切替作業が必要となるため、事前の室温調整や利用者への事前案内などきめ細やかな対応を行う。

意見等：窓口相談業務のWEBマーケティング相談については、開催日が少なく予約が取りづらい。次回の相談日までに日数が開いてしまうため開催日を増やしてほしい。

対応：WEBマーケティング相談については、要望も多いため次年度は相談開催日

を増やし対応することとした。

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対して、すぐに講座内容に反映する等の概ね適切な対応がとられている。令和6年度は、空調修繕やHP改修を実施したため、利用者にとっての利便性向上が期待できる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

当該施設では、講座やセミナー等に参加した利用者を対象に、満足度の調査を行った。

【調査結果】（計520名程度から回答あり）

- ・ 中小企業等経営支援講座 3.7点/4点満点
- ・ 起業スタートアップ塾 3.8点/4点満点
- ・ 創業支援セミナー 3.5点/4点満点

【検証・分析等】

3項目の平均値で算出した満足度は3.7点（前年度3.6点）であり、概ねすべての項目が高い水準であり、良好な評価を得ているといえる。

昨年度、満足度が3.3点であった創業支援セミナーについても、令和6年度は参加者数が減少となった一方で、参加者同士の繋がりが強くなったことや、運営側のフォローも手厚くなったことで、満足度アップに繋がった。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート（回答者総数○人、当該施設を知っていると回答した人：○人）
※施設利用者に限らない市民一般を対象としたアンケートです。施設の認知度、利用の有無やその理由などに関する調査です。

【確認結果】

－：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価

【収支状況】

指定管理業務の収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

指定管理業務の収支状況については、空調の故障・修繕に伴い、貸会議室の利用に大幅な制限がかかったため、減収となった。令和7年度は、修繕も完了し、全ての会議室の利用が可能になったため、利用率低下の原因分析や効果的な広報を行うことで、収入の増加を期待したい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

指定管理業務全般について、業務仕様書や事業計画書に従い良好に実施されている。

事業全般については、要望が多いWEBマーケティング相談は、次年度、相談開催日を増やし対応するなど工夫がみられ、時代の流れに応じてその時に求められている経営に関する情報をいち早く事業に展開するという点が評価できる。

また、支援機関との連携については、清水産業・情報プラザやコ・クリエーションスペース、文化・クリエイティブ産業振興センターと合同セミナーを実施するなどの動きも見られ、今後も引き続き市内産業支援施設と連携を密にとった施設運営を期待したい。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。